

鈴鹿ベイロータリークラブ

例会日 木曜日 18:30~19:30
例会場 鈴鹿サーキットホテル
事務局 〒510-0295 鈴鹿市稲生町7992
鈴鹿サーキットホテル
TEL 059(379)2484 FAX 059(379)2770



Rotary 
ロータリー：
変化をもたらす



第1271回 例会報告 (2017年9月14日)
講師例会
青少年奉仕関連

■司会 / 中野 強 SAA ■ロータリーソング / 我等の生業

■ゲスト / 写真館アトリエ ナカトミ 中富博司様

■会長挨拶 / 大泉博典 会長

和菓子もだんだん変わってきました。コーヒー等の飲料メーカーとして知られるAGF社は、日本の水である軟水で淹れることで味わいが深まる「煎」の発売を契機に和菓子に合うコーヒーとして積極的に販売を展開しています。和菓子を食べる際の飲み物はお茶、コーヒー、紅茶など意外にこだわりを持っていない人、始めにコーヒーありきの方の場合、共に食べる菓子はビスケット、チョコレート、ケーキなどを選ぶ人など千差万別です。AGF社ではコーヒー「煎」のTVコマーシャルに歌舞伎俳優市川染五郎氏を登用し「煎」と共に和菓子を食べるシーンを放映しています。

これからは良好な関係を持ってコーヒーと和菓子の相性の良さを伝えていければいいと思います。

■幹事報告 / 磯部弘生 幹事

・9月7日に行われました夏季親睦例会にご参加いただいた皆様にはありがとうございました。集めさせていただいた特別会費の残金はニコBOXへ入れさせていただきます。

■出席報告

例会日	会員数	出席者	欠席者	出席率
9月14日	12名	11名	1名	91.67%

2週間前の補正後出席率 12名中 12名 100%

■例会 / 講師例会 / 写真館アトリエ ナカトミ 中富博司 様

鈴鹿市在住のフォトグラファー 中富博司氏を迎え、現在に至るまでの数々のご経験談をお話いただきました。ご講演の録音データをお聞きになりたい方は広報；宮崎までお申し出ください。



■ロータリー「平和の推進者」6名が選ばれる

11月開催の「国連でのロータリー」で表彰

ロータリー会員とロータリー平和センター学友である6人が「世界を変える行動人：平和の推進者」に選ばれ、「国際平和デー」に発表されました。平和構築と紛争解決に力を捧げる6人は、来る11月にジュネーブ（スイス）で開かれる「国連でのロータリーデー」にて表彰されます。

これら6人は、貧困、不平等、民族間の緊張状態、教育機会の欠如、資源利用の不均衡といった紛争の温床となる問題に取り組むプロジェクトにかかわっています。

ジーン・ベストさん (Jean Best) : Kirkcudbright ロータリークラブ（スコットランド）会員。争いを解決するスキルを10代の子どものために教え、子どもたちが学校や地元地域で平和関連の奉仕活動を立ち上げることを目的とした平和プロジェクトを実施。さらに、ブラッドフォード大学のロータリー平和フェローと協力してカリキュラムを作成した。



アン・フリッシュさん (Ann Frisch) : White Bear Lake ロータリークラブ（米国ミネソタ州）会員。非武装の市民が紛争地域の人びとを守れると信じ、タイのロータリー会員と協力して2015年、バンコクおよびタイ南部のハートヤイとパッターニーに「Southern Thailand Peace Process」（タイ南部平和プロセス）研修プログラムを設立。このプログラムでは、現地の電気・灌漑管轄局、赤十字スタッフ、仏僧、カトリック尼僧と協力し、タイ南部国境地域で「安全ゾーン」と呼ばれる地域をつくるために市民の研修に当たっている。



サフィナ・ラーマンさん (Safina Rahman) : Dhaka Mahanagar ロータリークラブ（バングラデシュ）会員。バングラデシュの職場における女性の権利推進に尽力。衣類工場経営者として同国で初めて、女性従業員のための健康保険と産休制度を導入。平和のためのロータリアン行動グループと協力してバングラデシュで初の国際平和会議を開催。



アレハンドロ・レイエス・ロザーノさん (Alejandro Reyes Lozano) : Bogotá Capital ロータリークラブ（コロンビア）会員。ロータリーのグローバル補助金を活用して、中南米6カ国の27名の女性に対し平和構築、紛争解決、仲裁スキルの研修を実施。このプロジェクトは、女性たちが母国における争いや紛争の問題に取り組めるようにすることを目的とし、女性平和構築者の国際的ネットワークを築くことを目指している。



キラン・シラーさん (Kiran Sirah) : ノースカロライナ大学チャペルヒル校ロータリー平和センターの卒業生。米国テネシー州にある国際ストーリーテリングセンターの所長。同センターは、平和構築のための手段としてストーリーテリング（ストーリーを語る）を使い、すべての人が自分のストーリーを伝え、誰かのストーリーに耳を傾け、社会を変える手段としてストーリーテリングを用いることを推進している。



テイラー・スティーブンソンさん (Taylor Stevenson) : 国際基督教大学（日本）ロータリー平和センターの卒業生。インド、プネのごみ収集者の衛生状況を改善するグローバル補助金プロジェクトを立案。毎日20トン分のむき出しの衛生廃棄物を扱うごみ収集者のために、ごみ収集者共同組合と協力して「Red Dot」キャンペーンを創始。衛生廃棄物を新聞紙や袋に包んで赤い印（Dot）をつけることを人びとに呼びかけている。



この活動により、ゴミ収集者は衛生廃棄物に直接触れることなく適切に仕分けできる。